別記様式第１

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

年　　月　　日

消防長（消防署長）（市町村長）　殿

届 出 者

住　　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の３の３の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	
	名称	
	用途	
	規模	地上　　階　地下　　階　延べ面積　　m^2
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		

※受付欄	※経過欄	※備考

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

２　消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第３に記入し、添付すること。

３　消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。

４　※印欄は、記入しないこと。

別記様式第２

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

（その１）

名　　称		防　　火 管 理 者	
所 在 地		点検実施 責 任 者	
点検種別	機器点検・総合点検・(設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	年　月　日～　　年　月　日

設　備　名	点　検　結　果		措　置　内　容	立　　会　　者
	判　　定	不良内容		
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

２　判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

３　措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第２

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

（その２）

設　備　名	点　検　結　果		措　置　内　容	立　会　者
	判　　定	不良内容		
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

２　判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

３　措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第33　　（その１）

特定小規模施設用自動火災報知設備点検票

名　　称				防　火 管理者	
所　　在				立会者	
点検種別	機　器　・　総　合	点検年月日	年　　月　　日～　　年　　月　　日		
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名　　ＴＥＬ		
			住所		
製造者名					
型式名					

点検項目			点検結果			措置内容
			種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機器点検						
予備電源（内蔵型）・非常電源	外形					
	表示					
	※端子電圧		Ｖ			
	※切替装置					
	※充電装置					
	※結線接続					
受信機・中継器	周囲の状況					
	外形					
	表示					
	警戒区域の表示装置					
	電圧計		Ｖ			
	スイッチ類					
	ヒューズ類		Ａ			
	※継電器					
	表示灯					
	通話装置					
	※結線接続					
	接地					
	附属装置					
	※火災表示等	蓄積式				
		アナログ式				
		二信号式				
		その他				
	※注意表示					
	回路導通					
	設定表示温度等					
	感知器作動等の表示					
	予備品等					

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
　　２　種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
　　３　判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
　　４　選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
　　５　措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
　　６　票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

別記様式第33　　特定小規模施設用自動火災報知設備（その２）

感知器	外形					
	警戒状況	未警戒部分				
		感知区域				
		適応性				
		機能障害				
	※熱感知器	スポット型	差動 定温（再） 熱アナログ			
	※煙感知器	スポット型	イオン 光電 アナログ			
	※炎感知器		赤外線　紫外線			
	※多信号感知器・複合式感知器					
	遠隔試験機能を有する感知器					
発信機	周囲の状況					
	外形					
	表示					
	押しボタン・送受話器					
	表示灯					
音響装置	外形					
	取付状態					
	音圧等					
	鳴動方式		一斉 区分 相互 再鳴動			
※蓄積機能						
※二信号機能						

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
　　２　種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
　　３　判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
　　４　選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
　　５　措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
　　６　自動試験機能を有するものにあっては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
　　７　票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

別記様式第33　　特定小規模施設用自動火災報知設備（その３）

自動試験機能	予備電源・非常電源				
	受信機の火災表示				
	受信機の注意表示				
	受信機･中継器の制御機能･電路				
	感知器				
	感知器回路・ベル回路				
連動機能					
無線機能					
総合点検					
同時作動					
※煙感知器等の感度					
地区音響装置の音圧					
※総合作動					
備考					

測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器							
	加煙試験器							
	外部試験器							
	煙感知器用感度試験器							
	炎感知器用作動試験器							

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
２　種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
３　判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
４　選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
５　措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
６　自動試験機能を有するものにあっては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
７　票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。